

楽しくまなび、  
仲間をつくり、  
豊かな地域をそだてる

## 第6次川島町生涯学習推進総合計画



地域学校協働活動 みんなのひろば演奏会

令和4年3月  
川島町

## 1 はじめに

本町が平成4年の11月に「生涯学習推進のまち」宣言を行ってから、約30年が経過しようとしています。この長い年月の間に、社会環境は大きく変化してきました。

例えば、インターネット技術の進化、スマートフォンの普及、SNSの利用者の増加、自動車の安全技術の向上、働き方の改革など非常に速い速度で社会が変化しています。これらの進化は、様々な弊害を含みつつ、基本的には便利で快適な生活を送ることができる基盤になっています。

他方で、人口減少、高齢化、少子化、人間関係の希薄化など、容易には解決の糸口が見いだせない課題も山積しています。

中央教育審議会答申（2018）では、持続可能な社会づくりを進めるためには、「地域においては、行政＝サービスの提供者、住民＝サービスの享受者という二分論の役割分担ではなく、住民自らが担い手としてその運営に主体的に関わっていくことがこれまで以上に重要になる」と指摘しています。

この指摘は、一人ひとりが地域社会に主体的に関わり、可能な範囲で貢献しなくては、地域社会が限界を迎えてしまうという厳しいものです。なぜならば、地域の人と人との関係性が希薄になることで、地域全体で子供を育てる力や地域の安全を維持していく力等、様々な機能が著しく低下していくからです。

生涯学習には、興味や関心のあるものを学び、仲間づくりを行うというイメージがありますが、学んだ知識を活かして地域のために直接的に働きかけるものもあります。さらに、多くの学習や活動は仲間とともに行うものが多く、前述した「人間関係の希薄化」という問題に一石を投じるものでもあります。

この人と人との関係性づくりに関しては、第5次生涯学習推進総合計画の基本理念においても、「学びの場を通じて、1人ひとりが活躍し、人と人が繋がり、学んだ知識や経験を地域づくりに活かせる、活力ある川島町を目指していく」と掲げています。第6次生涯学習推進総合計画でも、引続き人と人との関係性づくりを重要なものと位置付けて、基本理念を「楽しくまなび、仲間をつくり、豊かな地域をそだてる」としています。

『楽しくまなぶ』という表記は、非常に分かりやすく、やさしい言葉ですが、学習を始める場面や継続していくためには、非常に重要な視点です。また、学んだ知識を活かし地域で活動する場面やサークルを運営する場面では、時には難しい状況に直面することもあるでしょう。それでも、学ぶ楽しさを忘れずに、仲間とともに学習・活動することが、長い期間を通じて、より深く学び続ける秘訣であると思うのです。

ぜひ、みなさまの心躍る楽しい学びが、みなさま方の豊かな生活へとつながり、そして、第6次川島町総合振興計画の基本理念である「ここが好き、やっぱり好き」と町内外の方々に言っていただけるような地域づくりへとつながることを期待するものです。

## 2 策定の趣旨

### (1) 計画策定に至る経緯

町民が充実した人生を送るためには、生涯にわたり学習活動を行うことが1つの有効な手段です。そこで、川島町では、町民の学習活動を支援し、学習環境の整備を促進するために、平成4年度に「生涯学習のまち宣言」を行うとともに、「第1次川島町生涯学習推進総合計画」（以下、「総合計画」という。）を策定しました。その後、第5次に至るまでの総合計画に基づき、生涯学習施策を総合的に推進することにより、地域学校協働活動の実践、総合型地域スポーツクラブの設立等、本町の生涯学習の推進に一定の成果を上げることができました。このたび、令和2年度をもって「第5次川島町生涯学習推進総合計画」の計画期間が終了となることから、引き続き、計画的に生涯学習施策を推進していくため、現状を把握し、時代の変化に対応した本町の生涯学習推進の指針となる「第6次川島町生涯学習推進総合計画」を新たに策定することとしました。

### (2) 計画策定の目的

今後の生涯学習推進の基本的な考え方と方向性を示し、これに基づき関連施策を総合的・計画的・体系的に進めていくことを目的として策定します。

### (3) 計画の位置づけ

この計画は、「第6次川島町総合振興計画」基本計画の中に位置付けられた基本目標等を、生涯学習の視点から総合的に推進することを目的とした個別計画です。また、「川島町教育大綱」（計画期間令和3年～7年）を参酌して作成し、また各年度に策定される「川島町教育行政重点施策」（各年度策定）は、本総合計画を基に策定をすることで、各種計画の整合性を図っています。

### (4) 計画の期間

計画の期間は、「第6次川島町総合振興計画書」と整合性を図るため、令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

## 3 基本理念

“楽しくまなび、仲間をつくり、豊かな地域をそだてる”

豊かな地域づくりには、「楽しさ」を共有しながら、より多くの人々が学び、仲間をつくり、地域社会に主体的に関わることが大切です。そのような前向きな活動を通じて、地域社会を持続可能なものにするとともに、地域をけん引する大勢の地域のリーダーが成長することが理想です。学ぶ楽しさからスタートする豊かな地域づくり、人づくりへの願いを込めて、「楽しくまなび、仲間をつくり、豊かな地域をそだてる」を基本理念とします。

#### 4 基本目標と主要施策

##### (1) 生涯学習の推進体制の再構築と実践

###### ①地域活動センター（仮称）の開設に向けた調査・研究

- ・地域活動センター（仮称）開設準備検討委員会の実施
- ・先進事例地の視察・情報収集

###### ②地域学校協働活動の実践と研究

- ・地域学校協働活動「地域ゆめ・みらいづくり事業」の充実
- ・地域団体（学校・PTA・地域子ども教室・公民館等）のネットワーク化
- ・地域活動センター（仮称）との連携方法の検討
- ・近隣大学との連携による各種講座・教室の充実

###### ③総合型地域スポーツクラブと連携した活動の充実

- ・総合型地域スポーツクラブへの支援と活動の充実
- ・中学生の部活動支援に資する内容の実施
- ・魅力的なスポーツフェスティバルの実施

##### (2) 学習施設の適切な管理運営と団体支援

###### ①社会教育・体育施設の適切な維持管理

- ・公民館施設の在り方の検討
- ・緊急時対応修繕費の計上

###### ②各種団体への支援

- ・各種委員会・団体の資質向上に係る研修会の充実
- ・総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・文化協会・スポーツ協会への事業助成及び運営支援
- ・外国人支援団体への運営支援

##### (3) 質の高い図書館運営

###### ①町立図書館の利便性の向上

- ・電子図書館システムの導入の検討
- ・図書館システムの活用による読書支援の拡充
- ・学習者への支援機能・相談・情報提供機能の充実
- ・夏休み子ども学習支援講座（宿題サポート）の充実
- ・緊急時対応修繕等による適切な施設の維持管理

###### ②子どもたちの豊かな読書体験の推進

- ・小学生への読書推進事業の充実
- ・YA（ヤングアダルト）世代への読書推進事業の充実  
※ YAとは、中高生から20代前半くらいまでの、児童から大人への過渡期となる世代のこと
- ・町内小中学校との連携強化

(4) 地域課題に対応した各種学習機会やスポーツ教室の充実

①知的好奇心を刺激する講座等の充実

- ・趣味、教養に関する講座
- ・地域の課題解決や安全安心づくりのための講座
- ・家庭教育に関する講座
- ・優しさを育む人権教育の実施

②スポーツの推進に関する取組

- ・総合型地域スポーツクラブと連携したスポーツ教室の充実
- ・体力測定等の健康づくり事業の実施
- ・ウォーキングイベントの充実

③文化・芸術に関するイベント

- ・中央文化展の充実
- ・生涯学習町民ふれあいフェスティバルの充実
- ・気軽に参加できるミニコンサート等の実施

④子どもの豊かな学習・体験活動の推進

- ・旧小学校における子供の居場所づくりの推進
- ・地域学校協働活動「地域ゆめ・みらいづくり事業」の充実（再掲）
- ・地域子ども教室の実施

(5) 伝統芸能の継承への支援と文化財の保護

①地域に根差した伝統芸能の継承のための支援

- ・伝統文化の映像記録と公開
- ・伝統芸能団体への活動費補助事業
- ・郷土芸能祭の実施

②文化財の保護

- ・既存文化財資料の整理、保存
- ・歴史・文化に関する講座等の実施

③かわじま郷土資料館（仮称）開設に向けた準備

- ・かわじま郷土資料館（仮称）設置準備委員会の開設
- ・かわじま郷土資料館（仮称）展示資料の調査・研究・作成



地域子ども教室 中山っ子くらぶ

## 第6次川島町生涯学習推進総合計画

令和4年3月

川島町教育委員会生涯学習課

住 所 比企郡川島町大字下八ツ林870-1

電 話 049-299-1711

メール syougai@town.kawajima.lg.jp